

個人事業主が創業希望者に事業を譲渡して引継ぎ/工場・得意先を承継

事業引継ぎ概要

自動車板金塗装業者による創業希望者への事業引継ぎ

支援先企業名（譲渡）小林オート（大阪府茨木市）自動車板金塗装・中古車販売
（譲受）佐野 智一氏（大阪府）創業希望者

前経営者：小林 正利氏 後継者：佐野 智一氏

引継ぎ時期：2024年8月

支援方法：日本政策金融公庫がマッチングした両者をセンターが直接支援

事業引継ぎの経緯と支援等

大阪府事業承継・引継ぎ支援センターと日本政策金融公庫が連携して、小規模事業者の事業引継ぎを実現

【当センターの支援開始】

■ 小林正利前代表は5年前から事業承継を意識していたが具体的に進むことはなかった。後継者不在であったため、2023年3月に当センターに相談し、支援開始。

■ 小林正利前代表は同時に日本政策金融公庫にも相談。同庫が主催する事業承継マッチングイベントに参加していた創業希望者・佐野智一氏と出会うことになる。

【当センターの具体的支援内容】

■ 小林正利前代表と佐野智一氏とのトップ面談に当センター中西正伊サブマネージャーが立ち会い。今後の進め方、準備すべき資料などについて説明。

■ 佐野智一氏にも日本政策金融公庫に提出する創業計画の作成についてもアドバイスを行う。引き続き、各種契約の移転についてもアドバイスを行った。

■ 2024年8月に成約式を開催、事業承継は完了した。

当センターの支援のポイント

- 事業譲渡であるため、各種契約ごとの移転が必要。合計30回以上、譲渡側・譲受側とやり取りしながらアドバイスした。
- 譲受側が創業希望者であるため、日本政策金融公庫に提出する創業計画の作成についても懇切丁寧にアドバイスした。



創業希望者
佐野智一氏



小林オート前代表
小林正利氏

相談・
支援依頼



日本政策金融公庫
横井一人氏

連携

成約式



重要書類の受け渡しを行う。
左から、小林正利前代表、佐野智一氏



工場内で記念撮影。左から、小林正利前代表、佐野智一氏

成約後インタビュー



左から、当センター中西正伊サブマネージャー、小林正利前代表、佐野智一氏、日本政策金融公庫・横井一人氏

小林正利前代表インタビュー

＝事業内容についてお教え下さい＝

●創業は1996年。自動車板金塗装・中古車販売を行っています。

＝経営する中で大切にしてきたことは何ですか＝

●お客様を大切にしてきました。お客様の車を出るだけ綺麗に仕上げることが第一の目標とし、満足いただくことを重視してきました。

＝いつ頃、事業承継について考え始めましたか＝

●5年程前に事業承継を意識し始めましたが、息子は他の企業に勤めており、身内に引き継ごうとは思っていませんでした。事業運営に必死で具体的に進めようとは考えていませんでした。

＝大阪府事業承継・引継ぎ支援センター（以下、当センター）の印象をお教え下さい＝

●知りたいことをわかりやすく教えてくれて、迅速に行動してもらい、むちゃくちゃ良かったと思っています。

＝マッチング支援を行った日本政策金融公庫の印象をお教え下さい＝

●昔からお世話になっています。いつも気軽に相談してもらい、佐野さんの話についても、スピーディーに対応してくれたと思っています。

＝譲渡契約が完了してから、今どのように感じていますか＝

●一段落してほっとしています。引継ぎも順調に進んでおり、慣れればもっとスムーズにいくと思います。佐野さんには期待しています。私以上に伸びてくれると思います。



佐野智一氏インタビュー

＝創業へのお考えについてお教え下さい＝

●経営について学び、自分のスキル・経験で何ができるかを考えて創業したいと思いました。

＝他企業を譲り受けることについてどのように考えていましたか＝

●自分でゼロから起業するとなるとリスクが大きいと考えていましたので、それであれば安定した事業を引き継ぐ方がリスクが低いと考えていました。

＝日本政策金融公庫のマッチング支援を通じて事業を譲り受けました。＝

●すごくいい支援であると思います。いろいろな人が事業を次の人に引き継いでもらいたいと思っていることがわかりました。



＝当センターの印象をお教え下さい＝

●事業引継ぎの概要や詳細、私が考えていなかったこと、リスク、資金調達などきっちりと説明してくれました。創業計画の作成についても相談にのってもらい大変助かりました。

＝譲受が完了してから、今どのように感じていますか。また、今度の展開を教えてください＝

●これまでの取引先は大切にし、関係者とともに事業展開したいと考えています。若い世代に対してSNSを活用してPRしたいです。ラインの公式アカウントをつくり、自動車修理のビフォー、アフター写真の掲載、若年層の取り込みを始めています。引き継いだ事業を存続させるだけではなく、成長させていくことが目的であるので、工場を大きくしていきたいです。また、板金塗装だけでなく、スタッフを増やして自動車整備などにも取り組んでいきたいと考えています。

